

「ひなん支援の調査」にご協力ください

災害時に自力で避難することが難しい人が、地域の支援を受けて避難できるよう、支援に必要となる情報などを調査します。

固危機管理課(☎504-2653、☎504-2802)、健康福祉企画課(☎504-2144、☎504-2169)

避難支援などに役立てます

この調査は、右の二つを目的に実施します。

【対象者】今年4月1日時点で次のいずれかの要件に該当する人

- 要介護3以上の人
- 身体障害者手帳1・2級か肢体不自由3級の交付を受けている人
- 療育手帳㊦かAの交付を受けている人
- 精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人
- 居宅介護、短期入所、補装具費の支給か日常生活用具の給付サービスを受けている難病患者
- 上記の要件に準ずる状況で、自力での避難が困難であると市長が認める人

「ひなん支援の調査」の流れ

調査票などを7月下旬～8月上旬に対象者(上記)へ発送します。

送られてきた調査票に情報提供への同意の有無、避難方法などを書ける範囲で記入し、返送してください。

右記①に同意した人の情報は、自主防災組織や町内会などの関係団体に提供し、地域の避難支援の取り組み(右記)に使用します。

1 避難支援に必要な情報を自主防災組織や町内会などへ提供することについての意向を確認すること

災害時に自力での避難が難しいと思われる人を対象に、自主防災組織や町内会などの関係団体へ必要な情報を提供することについての意向調査を行います。

同意した人の情報は、関係団体に提供し、災害時の避難支援や安否確認などに使用します。

2 「わたしのひなんシート」を作成すること

「わたしのひなんシート」とは、災害の危険が迫った時に、「誰と」「どこに」「どうやって」避難するかなど一人一人の避難を考えるための計画です。

災害時に安全に避難できるよう、まずは、送られてきた調査票の中の「わたしのひなんシート」に、避難先や避難先までの移動方法などを検討して書いてみましょう。分からない箇所については、空欄のままでも構いません。

「わたしのひなんシート」の作成については、災害危険区域に居住し、家族などの支援が受けられない人などシート作成の優先度の高い人から順番に、地域で避難支援に関わる人や市の職員がお手伝いしています。

市HP ページ番号 17768



8/31(木)までに
ご返送を

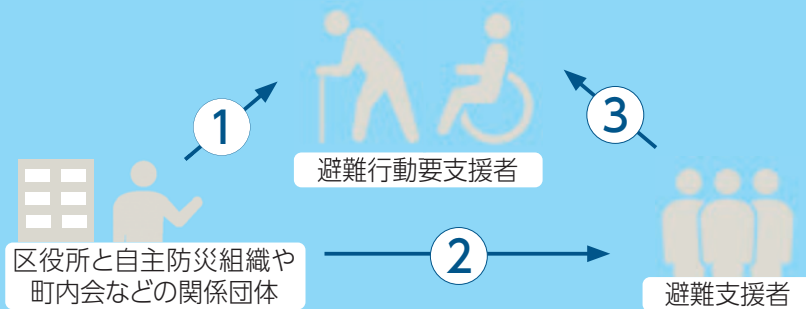
実際に避難するときのことを想像しながら、まずは書ける範囲で回答してください



健康福祉企画課
こうのともゆき
河野友志主事

避難支援の取り組みの一例

以下は、左記①に同意した場合の避難支援の取り組みの一例です。



- 1 お宅訪問など**
お宅訪問をするなどし、
●心身や世帯状況などの把握
●自助の必要性の理解促進
●避難に必要な支援内容の聞き取り
- 2 支援者の調整**
本人などで支援者が確保できない場合、地域で支援ができる人(隣近所の人など)を確保
- 3 災害時の避難支援**
「いつ」「どんな」支援を行うのか、事前の話し合いに基づいて支援(避難情報の連絡、移動支援など)

避難支援の原則

- 避難支援の取り組みは「共助」によるものです。法的な義務や責任を負うものではありません
- 避難支援は、支援者本人とその家族の安全を確保した上で、可能な範囲で行うものです

福祉避難所を開設します

福祉避難所とは、高齢者や障害者などが利用しやすいよう、車いす使用者などに対応したトイレやスロープなどを整備し、相談員を配置するなど、福祉的な配慮をした避難所です。災害時には、まず小学校などの指

定緊急避難場所へ避難しますが、避難が長期化するなどには、必要に応じて、市が福祉避難所を開設します。

高齢者や障害者など、指定緊急避難場所での避難生活が困難な人については、相談により福祉避難所へ直接避難することも可能です。

女性・子どもを狙った犯罪にご注意を

夏にかけて女性や子どもを狙った声掛けや写真撮影、ちかんなどの被害が増加し、その多くが路上で発生しています。以下を確認して行動し、それでも不審者に遭遇したら逃げることを最優先にしましょう。

固市民安全推進課(☎504-2714、☎504-2712)

夏場に増加する恐れのある犯罪

ちかん、強制わいせつ

後をつけられたり、待ち伏せされたりして、人通りの少ない場所や自宅マンション、エレベーター、階段などで被害に遭う

盗撮

買い物中の店内や階段、エスカレーターなどで被害に遭う

被害防止のポイント

普段からどういふ場所が危険なのかを考え、できるだけ近づかないようにする

子どもは保護者が迎えに行くなどする

夜間の女性の一人歩き、子どもだけでの外出はできるだけ控える

スマートフォンの操作や音楽を聴きながら移動しない

同じ方向の人と一緒に帰る

集合住宅のエレベーターでは、見知らぬ人と二人きりになることを避ける



不審者に遭遇した場合

- 近くのコンビニなど、人がいる場所に逃げる
- 大声を出して逃げる
- 防犯ブザーなどを活用する
- 警察に通報する

不審者情報を配信しています

最新情報を知って犯罪被害を防ぎましょう。さまざまな機能で安全・安心な暮らしに「お供を」する県警察のスマホアプリ「オトモポリス」も便利です。

【メール配信】
市HP ページ番号 11522

【LINE配信】
市HP ページ番号 278319

オトモポリス



現在地送信

家族や友人に簡単なメッセージを添えて、居場所を通知することができます

防犯マップ

犯罪・交通事故・不審者・特殊詐欺などの情報を知ることができます

助けてください!



防犯ブザー・ちかん撃退

ブザー音や音声で周りに助けを求めることができます